



くさばな しんぶん

2021年5月号

2021(令和3)年

5月6日発行

通算第300号

《新年度が始まりました》

4月8日の始業式、9日の入園式を終え、今年度が始まりました。今年度は、年少児20名、年中児25名、年長児22名、計67名でのスタートとなり、毎日お子さまたちの元気な声が園庭に響いています。数年前までは、4月の登園時には保護者の方と離れられなくて泣いてしまうお子さまの声が聞こえてきていましたが、ここ数年は、2歳児クラスから進級するお子さまが多いこともあり、泣きながら登園するお子さまの姿があまり見られないように思います。これも時代の流れなのでしょう。それでも保育室が変わったり、担任が変わったりすることは、お子さまたちにとっては大きなハードルの一つです。これは、どの学年のお子さまにも言えることだと思います。新年度スタートから1ヶ月が過ぎ、やっとこのハードルを飛び越えることができたお子さまたちです。次のハードルはどこにあるのか？どんな高さなのか？お子さま一人ひとりのハードルの高さは違いますが、幼稚園で楽しく過ごす中で、様々なハードルを見つながら飛び越えて成長して欲しいと思っています。私たち職員もそれぞれのハードルを見つけて飛び越えながら、お子さまたちと共に成長していきたくて思っています。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

《藤の花が満開となりました》

園庭の東側にある砂場には、日よけの藤棚があります。今年は、例年になくたくさんのお花を咲かせ、マスク越しでも感じる程良い香りを漂わせています。お子さまたちもそれに気づき「いい匂いだねー」と藤棚を見上げていました。今年は咲き始めが例年よりも早かったため、早くも散り始めていますが、お子さまたちはその花びらを集めて砂のケーキの飾りにしていました。日よけの藤棚も、お子さまたちを楽しませてくれる一つなのだと思いき、園内にはまだまだ多くの楽しさや学びが隠れているに違いないと思えました。5月は気候も良く、外で遊ぶのには絶好の季節です。お子さまたちと遊ぶ中で、私たちが新たな発見をしていきたいと思います。



《よろしくお祈りします》

今年度新たに、島貴あおい教諭と、市川恵美調理員の2人を職員として迎えスタートしました。このような状況(緊急事態宣言)により保護者の皆さまとお顔を合わせる機会が作れない状況のため、右欄に2人のご挨拶を掲載しました。どうぞよろしくお願いいたします。

園長 影山 幸江

《3度目の緊急事態宣言》

またまた緊急事態宣言が出されました。どうしても昨年の3月から5月末までの日々を思い出します。でもあの頃と一体なにがどのように変わったのでしょうか。時計の針が戻された感でこの1年は一体何だったのだろうかと思わざるをえません。それだけ怖いウイルスだともいえます。変異が世界中のあちこちで起きて、今は、インド型がインドでひどい状況をもたらしています。「ファクター-X」と呼ばれる因子はインド型には当てはまらない、つまりアジア人もかかりやすく、幼児にも感染しやすい、と一部で報道されていますが、真相はどうなのでしょう。政府の公式見解ではそのあたりに全く触られていないので、私たちも対処のしようがありません。それが本当ならば、今度こそ真面目に幼稚園・保育園・学校も休まなければならなくなるのでしょうか。しかしなんだかよく分かりません。ニュースが錯綜して自分たちの立っているポイントがどこなのか。

いろいろな角度からの情報がたくさんあります。しかし公的な使命を負う幼稚園も、文科省・厚労省・東京都・あきる野市の行政上の指示に従わざるをえません。この状況は全くこれまでと一緒に、なんだかよく分からない疑問を抱きつつ、日々の対処に追われています。園で独自に判断するにしてもその根拠となる「エビデンス」はありません。幼稚園もこれまでと同様、さまざまな制約とそれに対応する工夫を考えなければなりません。保護者のみなさまのご協力からこれからもお願いいたします。

今週中に、宣言を延長するか決定されるそうですが、2週間となるか1ヵ月となるか、オリンピックは本当にやるのか、霧の中をさまようような状況はまだまだ続きそうです。

《シャガ(著莖)の花》

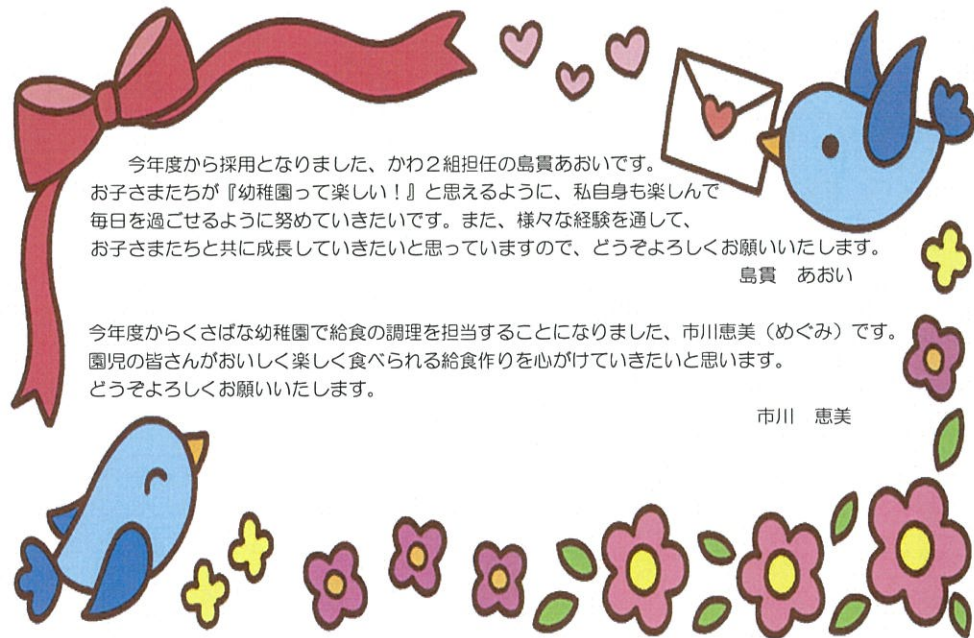
竹林の中などで、シャガの花が咲いています。日陰でひっそりと。花ことばは、「友人が多い」ということのようにです。群生しているところをよく見かけます。散歩の途中など探してみてください。

ことしは桜をはじめ、草木の成長が早く、寺の境内のボタンもとくに終わってしまいました。これから生命の躍動がますます盛んになっていきます。楽しみですね。

《おかげさまで300号》

この「くさばなしんぶん」もおかげさまでこの5月号で300号となりました。このしんぶんは、第3代園長の西治子先生が始められたものです。過去の号を見ると、その時々々の園の様子がよくわかり、まさに歴史を語るものとなっています。毎月の園日よりとは違い、園の様子をお知らせすると同時に、園の「考え」をお伝えする大事な役割を担っています。毎号、苦心惨慮(くしんさんたん)、園長共々、頭から絞り出すように記事を書いています。決してラクな作業ではありませんが、号を重ねるごとに、その重みを噛みしめています。これからもよろしくお願いいたします。

理事長 山城 清邦



今年度から採用となりました、かわ2組担任の島貴あおいです。お子さまたちが『幼稚園って楽しい!』と思えるように、私自身も楽しんで毎日をご一緒するように努めていきたいです。また、様々な経験を通して、お子さまたちと共に成長していきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。
島貴 あおい

今年度からくさばな幼稚園で給食の調理を担当することになりました、市川恵美(めぐみ)です。園児の皆さんがおいしく楽しく食べられる給食作りを心がけていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。
市川 恵美

親子で運動遊び

今年度のこのコーナーでは、幼稚園で使用している運動カードを参考に、親子でできる運動遊びを紹介していきます。

運動カードは、文部科学省が策定した「幼児期運動指針」を参考に作られています。バランス系(立つ、起きる、まわる、渡る、ぶら下がるなど体のバランスを取る動き)、移動系(歩く、走る、跳ぶ、登る、はうなど体を移動する動き)、操作系(持つ、運ぶ、押す、引く、投げるなど用具などを操作する動き)と3つの動きが考えられている内容となっていますので、ぜひご家庭でお子さまと取り組んでください。

今月の運動遊び

だんごむしファイト!

運動方法:しゃがんで引っ張り合う 運動の種類:操作系 運動の効果:全身の筋力・筋持久力・バランス力



1 親子で向かい合って両手をつないでしゃがむ。



2 『だんごむし〜』『ファイト!』の合図でお互いに引き合う。その際、お互いにタイミングを合わせる。

3 どちらかのバランスが崩れたらおしまい。★いっきに引き合わないように注意しましょう。